

# 貯金のすゝめ

人には不時の費えあるもの  
なれば常に餘財を貯へて、其  
の變に備ふべし、若し凶年に  
あひ、長病にかゝるこそあら  
んに、財乏しくては、いかでか  
饑寒をしのぎ治療をうくる  
ここを得ん  
財を貯ふるの道は用を節す  
るに若くはなし

## 一金高壹錢以上

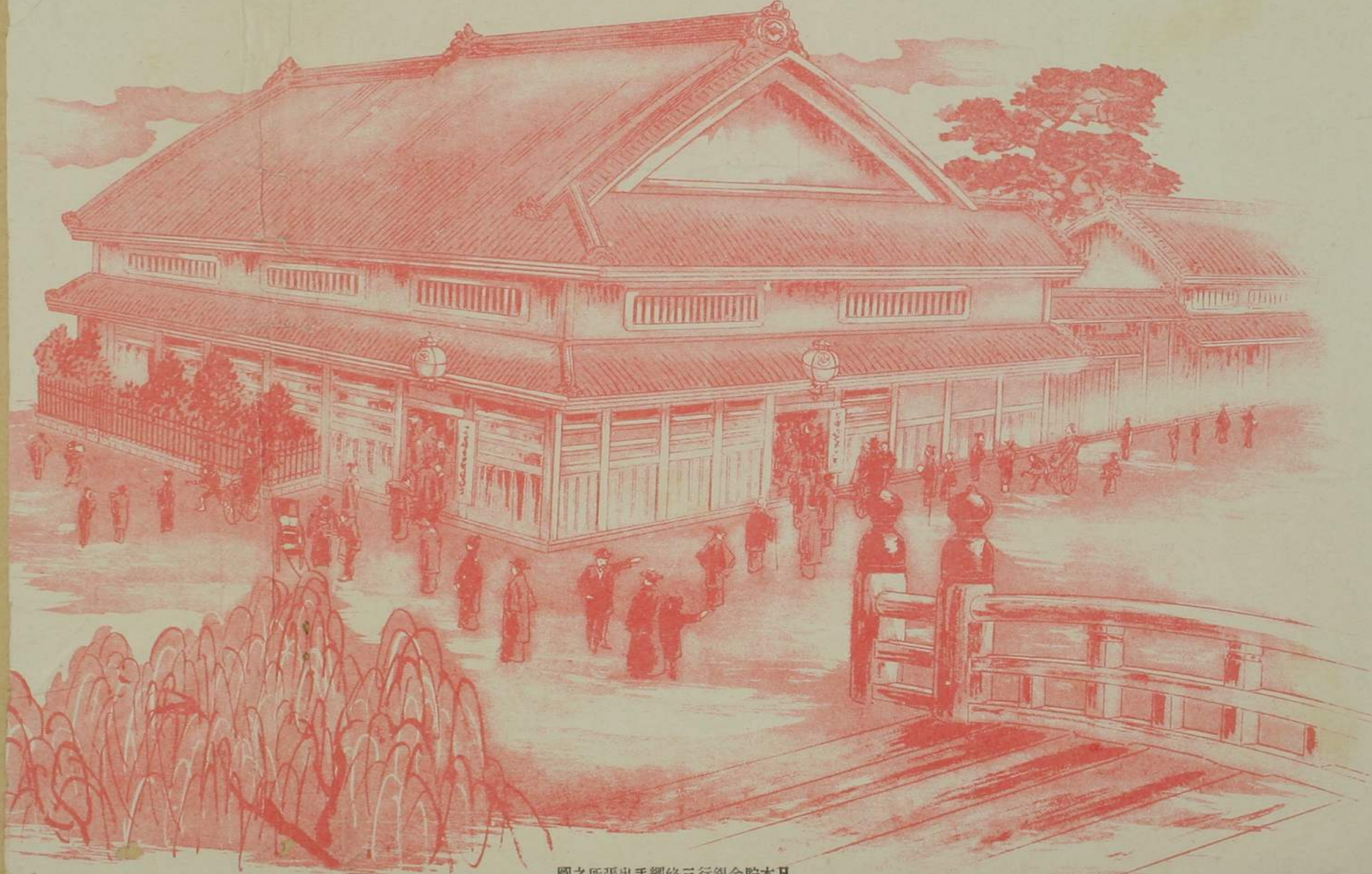
何程にても御預り

申すべく候

## 一御入用の節は

何時にても

御返し可申上候



日本貯金銀行三行總手張之所圖